



# 「玄海学園」



令和2年11月4日(第50号)

11月になりました。本格的な秋のシーズンを迎え、朝夕はめっきり冷え込んできました。また、ここ玄海でも至る所できれいに色づいた紅葉も見られるようになってきました。まだまだコロナの渦中にはありますが、確実に時が進んでいるのを実感することができます。

学園では、衛生管理もしっかり行いながら、2学期後半の教育活動がより充実したものになるよう、全職員で取り組んでいきたいと考えています。今後とも皆様のご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

## ○ 令和2年度の「玄海学園」がめざす小中一貫CS…前号の続き その⑥

前回は『小中一貫コミュニティ・スクール（CS）』導入に向けて、Q&A形式で取り組みの概要をお知らせしましたが、今回は、引き続きその続編をお伝えしたいと思います。



### Q3: 従来の「学校運営評議委員会」と「学校運営協議会」って何が違うの？

A:

#### 学校運営評議委員会

- 地域に開かれた学校となるよう保護者や地域住民が学校運営に参画する
- 学校が説明責任を果たす
- 校長に対して委員が個人として意見を述べる
- 協議する



#### 学校運営協議会（宗像市学園運営協議会）

- 保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する
- 校長及び教育委員会が行う学校運営や人事等に一定の権限をもって関与する合議制の機関

### Q4: 「宗像市学園運営協議会」とは具体的に何をするところなの？



A: 【目的】 保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現すること

#### 【主な機能】

- 校長が作成する小中一貫教育の推進に関する基本方針を承認すること
- 学園の小中一貫教育の充実に向けた学園運営について、教育委員会又は学園に意見を述べること
- 小中一貫教育の充実に向けて備えるべき教職員の資質・能力やその育成の在り方について、教育委員会に意見を述べる

#### 【議事】

- 地域及び保護者による学園運営への承認・意見・評価
  - ・ 小中一貫教育基本方針（構想）を承認すること
  - ・ 学園運営や具体的な取り組みへの意見を述べる
  - ・ 教育活動の効率化や教職員の働き方改革に向けた意見を述べる
  - ・ 学園の自己評価の妥当性の検証と意見を述べる
- 学園・地域・保護者による共通目標の設定と評価
  - ・ 宗像市がめざす子ども像『志をもち、自分の将来や地域の未来を創造する子供』 → 「地域」「学園」「家庭」のそれぞれが描く子ども像の具体化を図ること
- 共通目標達成に向けて行った取り組みやその結果の報告
  - ・ 地域貢献活動    ・ 協働活動    ・ 教育支援活動

みんなで協力して、素敵な学園になるよう頑張ろうね。



地域に役立つこともたくさんやってみたいわね。

家庭でできることもいろいろありそうだね。



※ 今後、先行実施モデル校による取り組み状況等を見ながら修正されることがあります。

## 「玄海学園」各小学校合同で「5年生宿泊体験学習」を実施！

10月8日（木）～9日（金）に毎年恒例の3小学校合同の5年生による宿泊体験学習が開催されました。1日目は、グローバルアリーナの体育館で入所式を行った後、タグラグビー、キャンドルの集い等を行い、2日目は、現地から玄海小学校まで約15kmのウォークラリーなど充実した2日間を過ごすことができました。子供達は「ちょっと疲れたけれど、たくさんの楽しい体験ができました」と笑顔で話してくれました。



## 各学校で、本年度初の「あいさつ運動」を実施！

10月26日（月）～30日（金）本年度になって初めての「あいさつ運動」を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような小中合同ではなく各学校ごとの取り組みになりましたが、それでも登校時刻になると、いつものような大きな声は出せないものの、どの学校でも「おはようございま～す。」の元気なあいさつの声が聞こえていました。



## 約半年遅れの「手作りミニ入学式」を開催！（玄海東小学校）

10月17日（土）玄海東小学校で約半年遅れの「ミニ入学式」が行われました。今回は「コロナの影響で4月にできなかった入学式を今からでも自分たちの手でやろう」と同校6年生が発案し実現したものです。最初はちょっと緊張気味だった1年生も「これでやっと入学できたよ」と満面の笑みで式に臨んでいる姿がとても素敵でした。



おかげさまで、本学園通信「玄海学園」が発刊から約4年半、今回で第50号を迎えることができました。手前みそではありますが、玄海学園の小中一貫教育も、一步一步着実に前進してきているのではないかと考えているところです。これも、ひとえに保護者や地域の皆様、関係機関の方々による日頃からのご理解・ご支援の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

これから先、令和4年度からの「小中一貫コミュニティ・スクール」への完全移行に向けて、おそらく今まで以上に皆様のご協力が必要になると思われます。今後とも引き続き本学園の教育活動への力強いご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。（玄海学園「小中一貫教育」事務局一同）



# 「玄海学園」



令和2年11月4日(第50号)

11月になりました。本格的な秋のシーズンを迎え、朝夕はめっきり冷え込んできました。また、ここ玄海でも至る所できれいに色づいた紅葉も見られるようになってきました。まだまだコロナの渦中にはありますが、確実に時が進んでいるのを実感することができます。

学園では、衛生管理もしっかり行いながら、2学期後半の教育活動がより充実したものになるよう、全職員で取り組んでいきたいと考えています。今後とも皆様のご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

## ○ 令和2年度の「玄海学園」がめざす小中一貫CS…前号の続き その⑥

前回は『小中一貫コミュニティ・スクール（CS）』導入に向けて、Q&A形式で取り組みの概要をお知らせしましたが、今回は、引き続きその続編をお伝えしたいと思います。



### Q3: 従来の「学校運営評議委員会」と「学校運営協議会」って何が違うの？

A:

#### 学校運営評議委員会

- 地域に開かれた学校となるよう保護者や地域住民が学校運営に参画する
- 学校が説明責任を果たす
- 校長に対して委員が個人として意見を述べる
- 協議する



#### 学校運営協議会（宗像市学園運営協議会）

- 保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する
- 校長及び教育委員会が行う学校運営や人事等に一定の権限をもって関与する合議制の機関

### Q4: 「宗像市学園運営協議会」とは具体的に何をするとところなの？



A: 【目的】 保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現すること

#### 【主な機能】

- 校長が作成する小中一貫教育の推進に関する基本方針を承認すること
- 学園の小中一貫教育の充実に向けた学園運営について、教育委員会又は学園に意見を述べる
- 小中一貫教育の充実に向けて備えるべき教職員の資質・能力やその育成の在り方について、教育委員会に意見を述べる

#### 【議事】

- 地域及び保護者による学園運営への承認・意見・評価
  - ・ 小中一貫教育基本方針（構想）を承認すること
  - ・ 学園運営や具体的な取り組みへの意見を述べる
  - ・ 教育活動の効率化や教職員の働き方改革に向けた意見を述べる
  - ・ 学園の自己評価の妥当性の検証と意見を述べる
- 学園・地域・保護者による共通目標の設定と評価
  - ・ 宗像市がめざす子ども像『志をもち、自分の将来や地域の未来を創造する子供』 → 「地域」「学園」「家庭」のそれぞれが描く子ども像の具体化を図ること
- 共通目標達成に向けて行った取り組みやその結果の報告
  - ・ 地域貢献活動    ・ 協働活動    ・ 教育支援活動

みんなで協力して、素敵な学園になるよう頑張ろうね。



地域に役立つこともたくさんやってみたいわね。

家庭でできることもいろいろありそうだね。



※ 今後、先行実施モデル校による取り組み状況等を見ながら修正されることがあります。

## 「玄海学園」各小学校合同で「5年生宿泊体験学習」を実施！

10月8日（木）～9日（金）に毎年恒例の3小学校合同の5年生による宿泊体験学習が開催されました。1日目は、グローバルアリーナの体育館で入所式を行った後、タグラグビー、キャンドルの集い等を行い、2日目は、現地から玄海小学校まで約15kmのウォークラリーなど充実した2日間を過ごすことができました。子供達は「ちょっと疲れたけれど、たくさんの楽しい体験ができました」と笑顔で話してくれました。



## 各学校で、本年度初の「あいさつ運動」を実施！

10月26日（月）～30日（金）本年度になって初めての「あいさつ運動」を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような小中合同ではなく各学校ごとの取り組みになりましたが、それでも登校時刻になると、いつものような大きな声は出せないものの、どの学校でも「おはようございま～す。」の元気なあいさつの声が聞こえていました。



## 約半年遅れの「手作りミニ入学式」を開催！（玄海東小学校）

10月17日（土）玄海東小学校で約半年遅れの「ミニ入学式」が行われました。今回は「コロナの影響で4月にできなかった入学式を今からでも自分たちの手でやろう」と同校6年生が発案し実現したものです。最初はちょっと緊張気味だった1年生も「これでやっと入学できたよ」と満面の笑みで式に臨んでいる姿がとても素敵でした。



おかげさまで、本学園通信「玄海学園」が発刊から約4年半、今回で第50号を迎えることができました。手前みそではありますが、玄海学園の小中一貫教育も、一步一步着実に前進してきているのではないかと考えているところです。これも、ひとえに保護者や地域の皆様、関係機関の方々による日頃からのご理解・ご支援の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

これから先、令和4年度からの「小中一貫コミュニティ・スクール」への完全移行に向けて、おそらく今まで以上に皆様のご協力が必要になると思われます。今後とも引き続き本学園の教育活動への力強いご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。（玄海学園「小中一貫教育」事務局一同）



# 「玄海学園」



令和2年11月4日(第50号)

11月になりました。本格的な秋のシーズンを迎え、朝夕はめっきり冷え込んできました。また、ここ玄海でも至る所できれいに色づいた紅葉も見られるようになってきました。まだまだコロナの渦中にはありますが、確実に時が進んでいるのを実感することができます。

学園では、衛生管理もしっかり行いながら、2学期後半の教育活動がより充実したものになるよう、全職員で取り組んでいきたいと考えています。今後とも皆様のご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ○ 令和2年度の「玄海学園」がめざす小中一貫CS…前号の続き その⑥

前回は『小中一貫コミュニティ・スクール（CS）』導入に向けて、Q&A形式で取り組みの概要をお知らせしましたが、今回は、引き続きその続編をお伝えしたいと思います。



### Q3: 従来の「学校運営評議委員会」と「学校運営協議会」って何が違うの？

A:

#### 学校運営評議委員会

- 地域に開かれた学校となるよう保護者や地域住民が学校運営に参画する
- 学校が説明責任を果たす
- 校長に対して委員が個人として意見を述べる
- 協議する



#### 学校運営協議会（宗像市学園運営協議会）

- 保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する
- 校長及び教育委員会が行う学校運営や人事等に一定の権限をもって関与する合議制の機関

### Q4: 「宗像市学園運営協議会」とは具体的に何をするところなの？



A: 【目的】 保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現すること

#### 【主な機能】

- 校長が作成する小中一貫教育の推進に関する基本方針を承認すること
- 学園の小中一貫教育の充実に向けた学園運営について、教育委員会又は学園に意見を述べる
- 小中一貫教育の充実に向けて備えるべき教職員の資質・能力やその育成の在り方について、教育委員会に意見を述べる

#### 【議事】

- 地域及び保護者による学園運営への承認・意見・評価
  - ・ 小中一貫教育基本方針（構想）を承認すること
  - ・ 学園運営や具体的な取り組みへの意見を述べる
  - ・ 教育活動の効率化や教職員の働き方改革に向けた意見を述べる
  - ・ 学園の自己評価の妥当性の検証と意見を述べる
- 学園・地域・保護者による共通目標の設定と評価
  - ・ 宗像市がめざす子ども像『志をもち、自分の将来や地域の未来を創造する子供』 → 「地域」「学園」「家庭」のそれぞれが描く子ども像の具体化を図ること
- 共通目標達成に向けて行った取り組みやその結果の報告
  - ・ 地域貢献活動    ・ 協働活動    ・ 教育支援活動

みんなで協力して、素敵な学園になるよう頑張ろうね。



地域に役立つこともたくさんやってみたいわね。

家庭でできることもいろいろありそうだね。



※ 今後、先行実施モデル校による取り組み状況等を見ながら修正されることがあります。

## 「玄海学園」各小学校合同で「5年生宿泊体験学習」を実施！

10月8日（木）～9日（金）に毎年恒例の3小学校合同の5年生による宿泊体験学習が開催されました。1日目は、グローバルアリーナの体育館で入所式を行った後、タグラグビー、キャンドルの集い等を行い、2日目は、現地から玄海小学校まで約15kmのウォークラリーなど充実した2日間を過ごすことができました。子供達は「ちょっと疲れたけれど、たくさんの楽しい体験ができました」と笑顔で話してくれました。



## 各学校で、本年度初の「あいさつ運動」を実施！

10月26日（月）～30日（金）本年度になって初めての「あいさつ運動」を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような小中合同ではなく各学校ごとの取り組みになりましたが、それでも登校時刻になると、いつものような大きな声は出せないものの、どの学校でも「おはようございま～す。」の元気なあいさつの声が聞こえていました。



## 約半年遅れの「手作りミニ入学式」を開催！（玄海東小学校）

10月17日（土）玄海東小学校で約半年遅れの「ミニ入学式」が行われました。今回は「コロナの影響で4月にできなかった入学式を今からでも自分たちの手でやろう」と同校6年生が発案し実現したものです。最初はちょっと緊張気味だった1年生も「これでやっと入学できたよ」と満面の笑みで式に臨んでいる姿がとても素敵でした。



おかげさまで、本学園通信「玄海学園」が発刊から約4年半、今回で第50号を迎えることができました。手前みそではありますが、玄海学園の小中一貫教育も、一步一步着実に前進してきているのではないかと考えているところです。これも、ひとえに保護者や地域の皆様、関係機関の方々による日頃からのご理解・ご支援の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

これから先、令和4年度からの「小中一貫コミュニティ・スクール」への完全移行に向けて、おそらく今まで以上に皆様のご協力が必要になると思われます。今後とも引き続き本学園の教育活動への力強いご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。（玄海学園「小中一貫教育」事務局一同）



# 「玄海学園」



令和2年11月4日(第50号)

11月になりました。本格的な秋のシーズンを迎え、朝夕はめっきり冷え込んできました。また、ここ玄海でも至る所できれいに色づいた紅葉も見られるようになってきました。まだまだコロナの渦中にはありますが、確実に時が進んでいるのを実感することができます。

学園では、衛生管理もしっかり行いながら、2学期後半の教育活動がより充実したものになるよう、全職員で取り組んでいきたいと考えています。今後とも皆様のご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ○ 令和2年度の「玄海学園」がめざす小中一貫CS…前号の続き その⑥

前回は『小中一貫コミュニティ・スクール(CS)』導入に向けて、Q&A形式で取り組みの概要をお知らせしましたが、今回は、引き続きその続編をお伝えしたいと思います。



### Q3: 従来の「学校運営評議委員会」と「学校運営協議会」って何が違うの？

A:

#### 学校運営評議委員会

- 地域に開かれた学校となるよう保護者や地域住民が学校運営に参画する
- 学校が説明責任を果たす
- 校長に対して委員が個人として意見を述べる
- 協議する



#### 学校運営協議会 (宗像市学園運営協議会)

- 保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する
- 校長及び教育委員会が行う学校運営や人事等に一定の権限をもって関与する合議制の機関

### Q4: 「宗像市学園運営協議会」とは具体的に何をするところなの？



A: 【目的】 保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現すること

#### 【主な機能】

- 校長が作成する小中一貫教育の推進に関する基本方針を承認すること
- 学園の小中一貫教育の充実に向けた学園運営について、教育委員会又は学園に意見を述べること
- 小中一貫教育の充実に向けて備えるべき教職員の資質・能力やその育成の在り方について、教育委員会に意見を述べる

#### 【議事】

- 地域及び保護者による学園運営への承認・意見・評価
  - ・ 小中一貫教育基本方針(構想)を承認すること
  - ・ 学園運営や具体的な取り組みへの意見を述べる
  - ・ 教育活動の効率化や教職員の働き方改革に向けた意見を述べる
  - ・ 学園の自己評価の妥当性の検証と意見を述べる
- 学園・地域・保護者による共通目標の設定と評価
  - ・ 宗像市がめざす子ども像『志をもち、自分の将来や地域の未来を創造する子供』 → 「地域」「学園」「家庭」のそれぞれが描く子ども像の具体化を図ること
- 共通目標達成に向けて行った取り組みやその結果の報告
  - ・ 地域貢献活動    ・ 協働活動    ・ 教育支援活動

みんなで協力して、素敵な学園になるよう頑張ろうね。



地域に役立つこともたくさんやってみたいわね。

家庭でできることもいろいろありそうだね。



※ 今後、先行実施モデル校による取り組み状況等を見ながら修正されることがあります。

## 「玄海学園」各小学校合同で「5年生宿泊体験学習」を実施！

10月8日（木）～9日（金）に毎年恒例の3小学校合同の5年生による宿泊体験学習が開催されました。1日目は、グローバルアリーナの体育館で入所式を行った後、タグラグビー、キャンドルの集い等を行い、2日目は、現地から玄海小学校まで約15kmのウォークラリーなど充実した2日間を過ごすことができました。子供達は「ちょっと疲れたけれど、たくさんの楽しい体験ができました」と笑顔で話してくれました。



## 各学校で、本年度初の「あいさつ運動」を実施！

10月26日（月）～30日（金）本年度になって初めての「あいさつ運動」を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような小中合同ではなく各学校ごとの取り組みになりましたが、それでも登校時刻になると、いつものような大きな声は出せないものの、どの学校でも「おはようございま～す。」の元気なあいさつの声が聞こえていました。



## 約半年遅れの「手作りミニ入学式」を開催！（玄海東小学校）

10月17日（土）玄海東小学校で約半年遅れの「ミニ入学式」が行われました。今回は「コロナの影響で4月にできなかった入学式を今からでも自分たちの手でやろう」と同校6年生が発案し実現したものです。最初はちょっと緊張気味だった1年生も「これでやっと入学できたよ」と満面の笑みで式に臨んでいる姿がとても素敵でした。



おかげさまで、本学園通信「玄海学園」が発刊から約4年半、今回で第50号を迎えることができました。手前みそではありますが、玄海学園の小中一貫教育も、一步一步着実に前進してきているのではないかと考えているところです。これも、ひとえに保護者や地域の皆様、関係機関の方々による日頃からのご理解・ご支援の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

これから先、令和4年度からの「小中一貫コミュニティ・スクール」への完全移行に向けて、おそらく今まで以上に皆様のご協力が必要になると思われます。今後とも引き続き本学園の教育活動への力強いご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。（玄海学園「小中一貫教育」事務局一同）





# 「玄海学園」



令和2年11月4日(第50号)

11月になりました。本格的な秋のシーズンを迎え、朝夕はめっきり冷え込んできました。また、ここ玄海でも至る所できれいに色づいた紅葉も見られるようになってきました。まだまだコロナの渦中にはありますが、確実に時が進んでいるのを実感することができます。

学園では、衛生管理もしっかり行いながら、2学期後半の教育活動がより充実したものになるよう、全職員で取り組んでいきたいと考えています。今後とも皆様のご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ○ 令和2年度の「玄海学園」がめざす小中一貫CS…前号の続き その⑥

前回は『小中一貫コミュニティ・スクール(CS)』導入に向けて、Q&A形式で取り組みの概要をお知らせしましたが、今回は、引き続きその続編をお伝えしたいと思います。



### Q3: 従来の「学校運営評議委員会」と「学校運営協議会」って何が違うの？

A:

#### 学校運営評議委員会

- 地域に開かれた学校となるよう保護者や地域住民が学校運営に参画する
- 学校が説明責任を果たす
- 校長に対して委員が個人として意見を述べる
- 協議する



#### 学校運営協議会 (宗像市学園運営協議会)

- 保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する
- 校長及び教育委員会が行う学校運営や人事等に一定の権限をもって関与する合議制の機関

### Q4: 「宗像市学園運営協議会」とは具体的に何をするとところなの？



A: 【目的】 保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現すること

#### 【主な機能】

- 校長が作成する小中一貫教育の推進に関する基本方針を承認すること
- 学園の小中一貫教育の充実に向けた学園運営について、教育委員会又は学園に意見を述べること
- 小中一貫教育の充実に向けて備えるべき教職員の資質・能力やその育成の在り方について、教育委員会に意見を述べる

#### 【議事】

- 地域及び保護者による学園運営への承認・意見・評価
  - ・ 小中一貫教育基本方針(構想)を承認すること
  - ・ 学園運営や具体的な取り組みへの意見を述べる
  - ・ 教育活動の効率化や教職員の働き方改革に向けた意見を述べる
  - ・ 学園の自己評価の妥当性の検証と意見を述べる
- 学園・地域・保護者による共通目標の設定と評価
  - ・ 宗像市がめざす子ども像『志をもち、自分の将来や地域の未来を創造する子供』 → 「地域」「学園」「家庭」のそれぞれが描く子ども像の具体化を図ること
- 共通目標達成に向けて行った取り組みやその結果の報告
  - ・ 地域貢献活動    ・ 協働活動    ・ 教育支援活動

みんなで協力して、素敵な学園になるよう頑張ろうね。



地域に役立つこともたくさんやってみたいわね。

家庭でできることもいろいろありそうだね。



※ 今後、先行実施モデル校による取り組み状況等を見ながら修正されることがあります。

## 「玄海学園」各小学校合同で「5年生宿泊体験学習」を実施！

10月8日（木）～9日（金）に毎年恒例の3小学校合同の5年生による宿泊体験学習が開催されました。1日目は、グローバルアリーナの体育館で入所式を行った後、タグラグビー、キャンドルの集い等を行い、2日目は、現地から玄海小学校まで約15kmのウォークラリーなど充実した2日間を過ごすことができました。子供達は「ちょっと疲れたけれど、たくさんの楽しい体験ができました」と笑顔で話してくれました。



## 各学校で、本年度初の「あいさつ運動」を実施！

10月26日（月）～30日（金）本年度になって初めての「あいさつ運動」を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような小中合同ではなく各学校ごとの取り組みになりましたが、それでも登校時刻になると、いつものような大きな声は出せないものの、どの学校でも「おはようございま～す。」の元気なあいさつの声が聞こえていました。



## 約半年遅れの「手作りミニ入学式」を開催！（玄海東小学校）

10月17日（土）玄海東小学校で約半年遅れの「ミニ入学式」が行われました。今回は「コロナの影響で4月にできなかった入学式を今からでも自分たちの手でやろう」と同校6年生が発案し実現したものです。最初はちょっと緊張気味だった1年生も「これでやっと入学できたよ」と満面の笑みで式に臨んでいる姿がとても素敵でした。



おかげさまで、本学園通信「玄海学園」が発刊から約4年半、今回で第50号を迎えることができました。手前みそではありますが、玄海学園の小中一貫教育も、一步一步着実に前進してきているのではないかと考えているところです。これも、ひとえに保護者や地域の皆様、関係機関の方々による日頃からのご理解・ご支援の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

これから先、令和4年度からの「小中一貫コミュニティ・スクール」への完全移行に向けて、おそらく今まで以上に皆様のご協力が必要になると思われます。今後とも引き続き本学園の教育活動への力強いご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。（玄海学園「小中一貫教育」事務局一同）



# 「玄海学園」



令和2年11月4日(第50号)

11月になりました。本格的な秋のシーズンを迎え、朝夕はめっきり冷え込んできました。また、ここ玄海でも至る所できれいに色づいた紅葉も見られるようになってきました。まだまだコロナの渦中にはありますが、確実に時が進んでいるのを実感することができます。

学園では、衛生管理もしっかり行いながら、2学期後半の教育活動がより充実したものになるよう、全職員で取り組んでいきたいと考えています。今後とも皆様のご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ○ 令和2年度の「玄海学園」がめざす小中一貫CS…前号の続き その⑥

前回は『小中一貫コミュニティ・スクール（CS）』導入に向けて、Q & A形式で取り組みの概要をお知らせしましたが、今回は、引き続きその続編をお伝えしたいと思います。



### Q3: 従来の「学校運営評議委員会」と「学校運営協議会」って何が違うの？

A:

#### 学校運営評議委員会

- 地域に開かれた学校となるよう保護者や地域住民が学校運営に参画する
- 学校が説明責任を果たす
- 校長に対して委員が個人として意見を述べる
- 協議する



#### 学校運営協議会（宗像市学園運営協議会）

- 保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する
- 校長及び教育委員会が行う学校運営や人事等に一定の権限をもって関与する合議制の機関

### Q4: 「宗像市学園運営協議会」とは具体的に何をするところなの？



A: 【目的】 保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現すること

#### 【主な機能】

- 校長が作成する小中一貫教育の推進に関する基本方針を承認すること
- 学園の小中一貫教育の充実に向けた学園運営について、教育委員会又は学園に意見を述べること
- 小中一貫教育の充実に向けて備えるべき教職員の資質・能力やその育成の在り方について、教育委員会に意見を述べる

#### 【議事】

- 地域及び保護者による学園運営への承認・意見・評価
  - ・ 小中一貫教育基本方針（構想）を承認すること
  - ・ 学園運営や具体的な取り組みへの意見を述べる
  - ・ 教育活動の効率化や教職員の働き方改革に向けた意見を述べる
  - ・ 学園の自己評価の妥当性の検証と意見を述べる
- 学園・地域・保護者による共通目標の設定と評価
  - ・ 宗像市がめざす子ども像『志をもち、自分の将来や地域の未来を創造する子供』 → 「地域」「学園」「家庭」のそれぞれが描く子ども像の具体化を図ること
- 共通目標達成に向けて行った取り組みやその結果の報告
  - ・ 地域貢献活動    ・ 協働活動    ・ 教育支援活動

みんなで協力して、素敵な学園になるよう頑張ろうね。



地域に役立つこともたくさんやってみたいわね。

家庭でできることもいろいろありそうだね。



※ 今後、先行実施モデル校による取り組み状況等を見ながら修正されることがあります。

## 「玄海学園」各小学校合同で「5年生宿泊体験学習」を実施！

10月8日（木）～9日（金）に毎年恒例の3小学校合同の5年生による宿泊体験学習が開催されました。1日目は、グローバルアリーナの体育館で入所式を行った後、タグラグビー、キャンドルの集い等を行い、2日目は、現地から玄海小学校まで約15kmのウォークラリーなど充実した2日間を過ごすことができました。子供達は「ちょっと疲れたけれど、たくさんの楽しい体験ができました」と笑顔で話してくれました。



## 各学校で、本年度初の「あいさつ運動」を実施！

10月26日（月）～30日（金）本年度になって初めての「あいさつ運動」を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年のような小中合同ではなく各学校ごとの取り組みになりましたが、それでも登校時刻になると、いつものような大きな声は出せないものの、どの学校でも「おはようございま～す。」の元気なあいさつの声が聞こえていました。



## 約半年遅れの「手作りミニ入学式」を開催！（玄海東小学校）

10月17日（土）玄海東小学校で約半年遅れの「ミニ入学式」が行われました。今回は「コロナの影響で4月にできなかった入学式を今からでも自分たちの手でやろう」と同校6年生が発案し実現したものです。最初はちょっと緊張気味だった1年生も「これでやっと入学できたよ」と満面の笑みで式に臨んでいる姿がとても素敵でした。



おかげさまで、本学園通信「玄海学園」が発刊から約4年半、今回で第50号を迎えることができました。手前みそではありますが、玄海学園の小中一貫教育も、一步一步着実に前進してきているのではないかと考えているところです。これも、ひとえに保護者や地域の皆様、関係機関の方々による日頃からのご理解・ご支援の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

これから先、令和4年度からの「小中一貫コミュニティ・スクール」への完全移行に向けて、おそらく今まで以上に皆様のご協力が必要になると思われます。今後とも引き続き本学園の教育活動への力強いご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。（玄海学園「小中一貫教育」事務局一同）